

早ゼミ通信 小中学部 2022年12月号

早稲田ゼミナール所沢校 ▼通話料無料0120-150-359 ▼FAX 2926-1444 ▼2022/12/5 NO.386

12月			1月	
1	木	定期テスト中央1,2年	1	日
2	金	定期テスト中央1,2年	2	月
3	土	▶土曜補習19:00～21:30	3	火
4	日	中3北辰テスト第7回	4	水
5	月		5	木
6	火	▶中3生全体会(21:40～15分間ほど)	6	金
7	水	▶中2生全体会(21:30～15分間ほど)	7	土
8	木	▶中1生全体会(21:30～15分間ほど)	8	日
9	金		9	月
10	土	▶土曜補習19:00～21:30	10	火
11	日		11	水
12	月		12	木
13	火		13	金
14	水		14	土
15	木	▶1/29の北辰テスト中3第8回 申込受付開始(締切1/7)	15	日
16	金		16	月
17	土	▶中1と中2学力テスト 19:00～	17	火
18	日		18	水
19	月	▶通常授業この日まで	19	木
20	火	↑ クラス指導 プレ講習期間12/20～24	20	金
21	水		21	土
22	木		22	日
23	金		23	月
24	土	↓	24	火
25	日		25	水
26	月	↑ クラス指導 冬期講習期間 12/26～1/7	26	木
27	火		27	金
28	水		28	土
29	木	↓	29	日
30	金		30	月
31	土		31	火

- P.2 全学年共通のお知らせ
P.3 中学生向けのお知らせ
P.3 高校入試関連のお知らせ

全学年共通のお知らせ

クラス「冬期講習」・「プレ講習」、個別「冬の学習」

学校が冬休みとなる期間中、早ゼミではクラス指導で「冬期講習」を、中学生個別学習では「冬の学習」を開催します（区別のために名称を変えています）。通常授業と異なる時間割です。詳しくは案内冊子をご覧ください。12/25（日）、12/30（金）～1/3（火）、1/8（日）・9（祝・月）は休みです。

12 月	小・中クラス指導	中学生個別学習
19（月）	通常授業最終日	
20（火）～22（木）	プレ講習期間	授業なし
23（金）・24（土）		冬の学習
26（月）～29（木）	冬期講習	冬の学習

1 月	小・中クラス指導	中学生個別学習
4（水）～7（土）	冬期講習	冬の学習
10（火）	授業なし	冬の学習
11（水）	通常授業再開	

12 月の保護者様面談

お子様の学習また高校受験に関する面談を対面で、又はインターネット会議アプリ「zoom」で承ります。面談は夜 9 時半過ぎでも可能です。

中 3 生の私立高校個別相談は、11 月中に一部の高校で終わりました。今後、12 月中に大半の高校で終了します。私立単願の方も併願の方も、私立高校との個別相談はお早めに。

zoom による面談の方法

ご希望の日時（複数）と、面談でご利用の電子機器（スマホ、タブレット、パソコン）で受け取れるメールアドレスを早ゼミにお知らせください。面談が近づきましたら早ゼミから、ご指定いただいたメールアドレス宛に招待メールをお送りします。

新型コロナウイルス対策

早ゼミへのお子様の登校に関し、指針をお知らせいたします。以下の①②のいずれかに該当される場合は早ゼミにお知らせください。早ゼミへの登校はお子様のご健康が十分に確認されたのちとさせていただきます。

①お子様が「陽性反応」や「濃厚接触者」の場合およびその可能性がある場合。

②お子様の学級およびお子様のごきょうだいの学級が、学級、学年、学校閉鎖のいずれかとなった場合。

例) 中 1 Aさんの所属する 1 年 1 組は学級閉鎖中。
→早ゼミへの登校はお控え下さい。

例) 中 2 Bさんの所属する 2 年 1 組は学校で授業を実施中だが 2 年 2 組は学級閉鎖中。Bさんの高校生のごきょうだいの Cさんの学級は学年閉鎖中。
→早ゼミへの登校はお控え下さい。

例) 中 3 Dさんには学校に通うごきょうだいはいない。Dさんの属する 3 年 1 組は学校で授業を実施中だが 2 年生は学年閉鎖中。
→早ゼミへご登校いただけます。

上記は、すべてのケースについて登校の適否を挙げたものではありません。まずは早ゼミへご相談ください。

早ゼミはお子様の安全を第一とし、かつ学びを止めないために、ご自宅でご受講いただける zoom アプリをクラス指導、個別指導とも取り入れています。ご協力をお願いいたします。

コロナウイルスの不活化が実証された、光触媒による除菌脱臭機を 1～4 階の各階に設置しています。各教室の毎日の消毒作業と合わせて予防に努めてまいります。

引き続きエレベーター前に検温器を設置してありますので、入校前に必ず検温し、健康観察カードへの記入も合わせてお願いいたします。

万一お子様が早ゼミに登校できない期間が長期に続く場合、受講料の発生しない休学扱いとすることも可能ですのでご相談ください。

中学生向けのお知らせ

12 月の補習

補習をご希望の方は担当川谷にお知らせください。

12 月の全体会の予定

勉強と入試に役立つ情報をお伝えします。

中 1 生 12 月 8 日（木） 21：30-21：45

中 2 生 12 月 7 日（水） 21：30-21：45

中 3 生 12 月 6 日（火） 21：40-21：55

中 1・2 3 科学力テスト

12/17（土）19 時より、偏差値判定付の学力テストを実施します。クラス指導・個別学習の受講生はご参加ください。

中 3 入試対策講座

1/14（土）より中 3 生を対象とした高校入試直前対策講座を開催いたします。マイボックスに後日ご案内をお届けします。

「2023 年度私立中高受験年鑑」をプレゼント

各種週刊誌に受験情報を提供している「大学通信」が刊行する私立高校受験情報をゼミ通信と共にお届けします。スポンサー制のため西武台高校など非協賛校のページが無いという弱点があるものの、885 ページ以降の「データ編」に大学合格実績があり高校選びに役立ちます。ご利用ください。

北辰テスト予定

北辰テストは早ゼミでのお申し込みが便利です。お子様の成績の写しが自動的に北辰図書から早ゼミにも届くため、お子様は学力資料を早ゼミに持参する手間を省けますし、早ゼミはお子様の成績を確実に保管できます。申込期限を過ぎた場合は北辰図書に直接お電話なさってください。費用は各学年とも 1 回 4,730 円です。

中 3 生の 12 月・1 月の北辰テストは、申込時に「通常の北辰テスト 5 教科」が「数学・英語を学校選択問題タイプにした 5 教科」のどちらかを選んで受験します。

学年	名称	テスト日	申込期間
中 3	第 7 回北辰テスト	12/4 (日)	間に合います。 北辰図書にお電話を。
	第 8 回北辰テスト	1/29 (日)	12/15 (木) ～1/7 (土)
中 2	第 2 回北辰テスト	3/5 (日)	1/26(木)
中 1	北辰スタート号		～2/13(月)

高校入試関連のお知らせ

早ゼミ WEB 入試資料室

中 3 生の志望校選びに役立つ情報がご覧いただけます。

私立高校の塾対象説明会資料、個別相談基準早見表
県公立高校の可否ボーダー推計（9 科内申・当日点）

国・県・市・私立高校の非卒業率 など

ご利用はゼミ生とその保護者様に限らせていただきます。

早ゼミに通っていない方にパスワードを伝えないでください。

10/1 付中 3 生進路希望調査

10 月 31 日に、埼玉県は中 3 生を対象とした 10 月 1 日付の進路希望調査結果を公表しました。この調査は毎年 10 月 1 日と 12 月 15 日付で実施され、中 3 生は進路希望を 1 つ挙げます。

希望進路に県公立高を挙げた中 3 生は 6 年前に比べ 7.2%減の 67.0%でした。一方、県内私立高校は 2.8%増の 16.0%、県外高校は 0.8%増の 6.0%、県内外の通信制高校は 2.5%増の 3.9%でした。県立高校離れが進んでいます。

10/1 付調査の各校の倍率を重視する必要はありません。なぜなら 10 月以降に、中 3 生の志望校が「憧れ重視」から「合格可能性重視」へ、また県公立高校から私立高校へ変わることには少なくないためです。志望校選びが流動的な 10 月の倍率をあまり気にせず、目標に向けて勉強し続けるようお勧めします。

同調査の全体は県 HP でご覧いただけます。「令和 5 年 3 月中学校等卒業予定者の進路希望状況調査（令和 4 年 10 月 1 日現在）」を検索なさってください。

埼玉県 進路希望調査 10 月 1 日付				
	県内公立	県内私立	県外	通信制
2017 年	74.2%	13.2%	5.2%	1.4%
2018 年	73.4%	13.3%	5.6%	1.7%
2019 年	71.2%	14.2%	6.0%	2.1%
2020 年	69.6%	15.2%	6.1%	2.6%
2021 年	68.6%	15.5%	6.1%	3.2%
2022 年	67.0%	16.0%	6.0%	3.9%

令和 5 年 3 月中学校等卒業予定者の進路希望状況調査（令和 4 年 10 月 1 日現在）埼玉県教育委員会 より早ゼミが作成。

事前相談に関するご質問（11 月号の続きです）

Q. ある私立高校の事前相談で、併願受験を予定していると言ったところ、「単願なら一つ上のコースで特別に OK にしますよ。」と言われました。自分の成績は一つ上のそのコースの基準に届いていないのですが、進学しても大丈夫でしょうか。

A. 大丈夫です。単願への切り替えを勧められたのは、私立高校が受験者に占める単願者の割合を増やしたいためです。基準に満たなくても、入学者が勉強についていけるように私立高校の方でクラス編成を工夫してくれます。

Q. 県公立高校第一志望です。ある私立高校の事前相談では「安心して下さい」と言われました。しかしその私立高校では今春の入試で不合格者が出ています。本当に安心できるのでしょうか。複数の私立高校を併願で受験したほうが良いのでしょうか。

A. 事前相談実施校で不合格者が出る 2 つのケースがあります。1 つ目はその受験生が「フリー受験」だったケースです。フリー受験とは、事前相談を受けずに受験することや、基準に届いていないコースを受験することを指します。フリー受験者は高校が定める入試当日点に到達しないと不合格となります。2 つ目は、相談基準に適合していたコースで不合格となるケースです。原因は入試当日点が極端に低かったり、態度が悪かったり、入試当日に欠席したりする場合などです。どちらの理由でその受験生が不合格になったかその私立高校に確認されるようお勧めします。早ゼミが代わりに尋ねることも可能ですのでお気軽にお申し付けください。なお複数の私立高校を受験するのは感染症対策として有効です。体調不良の欠席者のための代替入試日を設けない私立高校を受験される場合はご検討下さい。

Q. 県公立高校第一志望なので、私立高校は県立に不合格になってしまったから探すのはどうですか。

A. 私立高校の入試は 1 月に始まり、大半は 2 月に終わりますが、県公立高校の合否が発表になった後の 3 月に少数の私立高校で 2 次募集が行われます。実施校が少ないため、家から遠い学校を選ばざるをえないかもしれません。そのため、1・2 月の入試で併願合格を確保されるようお勧めします。

Q. 事前相談にたくさんの中学生在が参加しているのを見ると疑問が生じます。私立高校は募集定員の何倍もの受験生に「◎」を出すようですが、入学者が集まりすぎることはないのでしょうか。

A. 募集人数に対して、単願・併願併せてその何倍もの受験生に「◎」を出すことは珍しくありません。なぜなら「◎」を出した生徒全員が必ず受験するとは限りませんし、県公立高校の倍率が低下したため併願戻り（併願受験者のうち県公立高校を不合格になって私立高校に手続きする受験生）の割合は学校によりますが 30～10%前後と思われます。私立高校には過去の説明会出席者数、事前相談で基準にあって「◎」を出した受験生の

数、実際の受験者数、入学者数のデータがあり、何人位に「◎」を出せばよいかを例年の傾向から把握していますので、沢山の人が「◎」を出して大丈夫かと心配する必要はありません。高校側の読みが外れて入学者が集まりすぎて定員を超過することは珍しくありませんが、私立高校側で何とかしてくれます。

勉強に関する相談

Q. 中学校の定期テストが終わったら何をしたらよいですか。

A. まず、教科書内容を終わめます。中学校では 2 月によりやく教科書内容が終わることがありますが、受験生は中学校より速く、遅くとも年内には教科書内容を終わりたいところです。

次に、入試問題とその類題を解いて練習します。解けない問題は先生の説明を聞いたり問題集の解説を読んだりして済ませるのではなく、自分ですぐ、また数日後に解きましょう。そうすれば記憶に残ります。ミスの原因を探ることも大事です。基礎事項を理解していないでしょうか。暗記が不十分でしょうか。対策にすぐ着手しましょう。問題文をよく読んでいない、単位のつけ間違い、誤字、計算間違いは凡ミスと言って済まらずに、「なぜ凡ミスで失点する答案しか作れないのだろうか」と反省しましょう。入試は点取り競争です。ライバルより 1 点低いために不合格になることがあります。1 点にこだわり、点を取る練習に集中しましょう。

Q. 何となく不安で勉強に集中できません。ユーチューブとかほかのことをしたくなります。

A. 気持ちはよくわかります。とはいえ、勉強以外のことに取り組んで気晴らしすると、時間がたつと不安はますます高まるでしょう。不安の原因に取り組まず、何も解決していないからです。

不安なときは不安の原因に立ち向かいましょう。それには「やるべきことを、やること」が肝心です。まず「やるべきこと」は、早ゼミの先生に聞いてください。志望校に合わせて、何をどんなペースで勉強したり暗記したりしたらよい、明確にしてくれます。

次に「やること」、つまり勉強するかどうかはご本人にかかっています。お勧めは手の届くところから始めることです。「5 時間勉強しよう」などと壮大なことをしようとするとプレッシャーが生じて勉強にとりかかりにくくなりますので、「ちょっと 5 分だけ」くらいの力から始めましょう。5 分経ったら、「よし、前進した」と自分をほめて、そして続けます。いったん始めれば意外とやり続けられるものです。結果的に 5 時間経つかも知れません。

早ゼミでやるべきことを明確にしましょう。自分はやるべきことをやっている、今日も前進したという充実感と自信で不安に打ち勝ちましょう。早ゼミは受験生を応援します！